

下山地区データ (2月1日現在)		
人口	4,205 人	(-76)
男性	2,086 人	(-41)
女性	2,119 人	(-35)
世帯数	1,668 世帯	(+8)

※ () は、前年同月比

令和4年3月15日発行



未来の自分に向けて **タイムカプセル郵便事業**



▲手紙を受け取る様子

当日は、里楽暮住しもやま会の宇佐美会長から「将来手紙を見た時に、下山の魅力や思い出を振り返ってほしい」「これまでの思い出が詰まった手紙を5年間大切に保管します」と生徒たちに伝え、代表生徒の津下ゆず穂さんと横山愛実さんが「未来の自分がどんな姿か想像してワクワクしながら手紙を書いた」「今の魅力的な自然がいつまでも残っていてほしい」と述べ、手紙の入った封筒を手渡しました。

受け取った5年後の下山に向けた手紙の中には「下山のいいところが残り続けていますように。下山で住む人々が幸せでありますように」「中学校3年間で下山地区の色々な魅力やいいところを学んだ。5年後も下山の伝統やいいところを地域全体で守りながら、新たな魅力を見つけていきたい」と様々な生徒の想いが込められていました。



下山地区の**桑茶**を使ったジェラートができました！

株式会社香恋の里が藤沢茶園（田平沢町）の桑茶を使った新しいジェラートを開発しました。

健康にいいと言われる桑茶を使い、口当たりがとてもなめらかで、さっぱりとした甘みのおいしいジェラートができました。

3月17日（木）から手作り工房山遊里（羽布町）で販売しますので、ぜひご賞味ください。



しもやま支所だよりは、豊田市ホームページからも見る事が出来ます。 <http://www.city.toyota.aichi.jp/>



編集・発行／豊田市役所下山支所／毎月15日発行／〒444-3242 愛知県豊田市大沼町越田和37-1
TEL 0565-90-2111 / FAX 0565-90-3344 / E-mail shimoyama-shisho@city.toyota.aichi.jp
地域記者を募集中！あなたの伝えたい地域情報を支所だよりに掲載しませんか！

下山を担う仲間を増やそう



定住・移住 ～下山を担う仲間を増やそう～



【活動団体】

自治区、里楽暮住しもやま会、下山支所

【取組実績】

- ・空き家情報バンクを通じて、新たに2件の物件を登録、4件の契約を締結し、3世帯9人（うち中学生以下3人）の移住者を受け入れました。
- ・大沼自治区は、空き家情報収集強調月間を設け、住民が主体となり、空き家の調査を行いました。
- ・里楽暮住しもやま会が令和3年12月に各家庭で家の将来について話し合う仕組みの構築を目的とした啓発チラシを全戸配布し、お正月に家族で話し合うきっかけを創出しました。
- ・下山への愛着形成事業で里楽暮住しもやま会と下山中学校と協力し、次の取組を実施しました。
令和3年6月28日（月）1年生を対象に地域学習で移住定住の取組を講演
令和4年2月25日（金）3年生とタイムカプセル郵便事業（表紙参照）を実施

災害に負けない
地域をつくろう



防災 ～災害に負けない地域をつくろう～



【活動団体】

下山自主防災会

【取組実績】

- ・防災情報の伝達強化を目的に、全戸配布されている防災ラジオを通じて、防災に関する情報を発信しました。
- ・各地区の自主防災会員を地域の防災リーダーとするため、定期的に全体会を開き、情報交換を通じて各会員の資質向上、担い手の育成を図りました。
- ・各自治区の人材や資材などの情報を集約した災害情報データベースを作成し、防災訓練などを通じて住民に周知しました。
- ・日頃の防災活動を評価され、令和3年度豊田市自主防災会連絡協議会表彰式で団体表彰を受けました（しもやま支所だより1月15日号3ページ参照）。

美しい農村風景を守ろう



農地保全 ～美しい農村風景を守ろう～



【活動団体】

下山地域営農協議会

【取組実績】

担い手不足、高齢化が進む中、農地を適正に管理するため、しもやま支所だよりなどを活用して「農作業受委託システム」を住民に周知し、令和3年度利用件数は、4件でした。

今後も、「農作業受委託システム」の活用など共に助け合う農業を普及し、地域ぐるみで健全な農地の管理を推進していきます。



下山の魅力が詰まったしもやまフォトコンテストを開催

2月15日(火)、豊田市しもやま観光協会が「しもやまフォトコンテスト2022」審査会を下山交流館で開催しました。

四季折々の下山の魅力が詰まった144点の作品から入賞作品を選びました。

鈴木勝男審査委員長は「春夏秋冬だけでなく、ラリーや三河湖のパーゴラなど新しい下山の魅力が楽しめる作品が増えた」と講評しました。

入賞作品は、3月7日(月)から4月末日まで香恋の館2階で展示しますので、ぜひ足を運んでみてください。



▲グランプリ「心とむ館」



▲銀賞「はばたけ鯉幟」



▲金賞「二人の世界へ」



▲銅賞「朝霧池散策」



しもやま観光マップ看板が新しくなりました！

下山支所は、令和3年度地域予算提案事業を活用し、豊田市しもやま観光協会と協力して「しもやま観光マップ」看板の更新を行い、既設の看板6か所の更新と新たに2か所設置しました。

次の場所に設置してありますので、ぜひご覧ください。

- ・大沼町大畑付近
- ・大沼町大伏下付近
- ・立岩町ゴウド付近
- ・梨野町高ノ田付近
- ・花沢町西ノ入付近
- ・和合町才ノ神付近
- ・三河湖観光センター（新設）
- ・下山支所ロビー（新設）



協力：豊田市しもやま観光協会 令和3年度地域予算提案事業



令和3年度わくわく事業補助金初交付団体の紹介

団体名：榎木前環境美化隊
事業名：地域生活環境の改善



榎木前環境美化隊は、地域の安全、環境保全を目的に、花沢町榎木前団地内の環境整備を行っています。

地域住民が主体的に活動することにより、住民の団結強化と団地の活性化にもつながっています。

団体名：大沼支障木整備部会
事業名：大沼町地内の支障木整備



大沼支障木整備部会は、地域住民の安全・安心な地域環境の確保、住みよい環境、景観づくりを目的に初めて申請しました。

今年度は、大沼町大洞台団地内の支所木を整備しました。来年度以降も大沼地域の支障木を整備していきます。

団体名：羽布林道整備隊
事業名：林道障害木伐採事業



この団体は、住民の生活道路や観光地へのアクセスで使用する林道の支障木、路面、排水路を整備することで、安全・安心を確保します。

今年度から2か年かけて、林道整備隊の発足と支障木の伐採、排水路の砂出しなどを実施していきます。

団体名：和合自治区
事業名：「和合自治区の絵地図看板」制作



伝承民話、旧跡の価値を再認識し、自治区への愛着形成を目的に、和合里づくりが2005年に制作した「和合絵地図」を更新します。

また、三河湖などの道路案内を示すことで、下山地区への関係人口創出にも寄与することが期待されます。

